

スーリールファム通信



魅力いっぱいなのに アピールしなすぎ(？) 奥ゆかしいよ新潟

新潟と聞いてどんなイメージがありますか？

私は子どもの頃、北蒲原郡付近の遠い親戚の家に1、2回行ったことがある程度で、本当に農村の原風景みたいな印象が残っているぐらいです。

玄関の敷居のところに、なぜか田んぼからあがってきた石亀？ が、という謎の記憶がうつすら…。

県全体では雪国、米どころ、スキーといったイメージでしょうか。

あとは…笹団子？ 日本酒？ 朱鷺？

そんな新潟へ、数十年ぶりに向かいました。



しかし、実際の新潟市内に降り立つと伊勢丹、三越といった百貨店があり、歓楽街飲食街も立ち並ぶ都会です。
工業団地があり、第二次産業が盛んな港町なのです。

また、新潟市は、寒気の通り道に佐渡島があるため、寒気が島にぶつかって雪もそんなに降らないそうです。

訪問した4月中旬、信濃川はとても水位が高かったのだけれど、川幅があるため雄大にゆったり流れています。

萬代橋などの橋がいくつもかかって繁華な中洲の光景で佐渡島へ渡るカーフェリーや高速船が行き来しています。

夏は観光客利用が多いけれど、大事な生活物資を運ぶインフラです。



萬代橋

新潟の新しい
ランドマーク
メディアシップ

国内外から観光客は増えているようですが、新潟にどんな魅力があるか、今ひとつ伝わっていないようなのがとても残念。

例えば笹川流れの美しい砂浜は、地元の方々は口を揃えて称えますが、関東・首都圏ではほとんど知られていないのではないかしら。

おくゆかしい県民性でPRも控えめなのかしら？

燕三条のこと。
「燕と三条は別！」と、地元の方々は口を揃えます。

すみません。

よく知らなかったのですが、ステンレス洋食器と金物製造。これも別。

地場産業も同じに見えて別だから！ と。

たまたま新幹線の駅名が全国区になっしまっただけ、だそうです。

ただし、新幹線駅周辺が、上手に開発されて発展している駅としては好事例といえます。

それから、佐渡。

「佐渡はすごい。たらい舟は20分ぐらいですが、楽しいので1回乗ってみて。金山で金を洗って拾う体験もできますよ。民宿は安くて美味しいよ」と教えていただきました。

また、最近の話題では、マンガの聖地化を目指して専門学校の活動が活発です。

なぜか有名マンガ家を輩出している新潟の特徴を生かした動きです。

サッカーチーム、アルフレックスもあり、ビッグスワン(スタジアム)が満員になるなど、盛り上がっています。

盆暮れは必ず帰省。

新潟の若い世代は家族の繋がりを大事にするそう、地元を離れたがらない傾向があり、通勤時間は、全国一短い平均30分。

職種や働きやすさなどより、まずは通勤圏内で探してしまう傾向があるのだとか。

また、年代による女性就業率のM字カーブが全国的な課題とされていますが、新潟はこれが浅いという特徴があります。

この辺、祖父母世代に育児は協力してもらい、奥さんは外で就労したほうがいいね、ということらしいです。

なかなか世代間で合理的にうまくいってることですね。